

分 類：臨床医学アドバンストコース
授 業 科 目 名：小児外科学（pediatric surgery）
対 象 学 年：4 年次 選択
時間割コード：71604011
開 設 学 期 等：第 13 週～第 13 週
単 位 数：0.5

1. 主任教員

水 野 大（病院教授、小児外科学講座、3447、オフィスアワー：水曜日 15 時～16 時）

2. 担当教員

水 野 大（病院教授、小児外科学講座、3447、オフィスアワー：水曜日 15 時～16 時）

森井真也子（医学部講師、小児外科学講座、6141、オフィスアワー：火曜日 15 時～16 時）

渡 部 亮（助教、小児外科学講座、6142、オフィスアワー：火曜日 15 時～16 時）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

授業の狙い

臨床現場で必要となる小児外科疾患の病態を習得して診察を実践していくために、症例カンファランスを通して小児呼吸器外科疾患、消化器外科疾患、肝胆道疾患、悪性固形腫瘍について、基礎医学で学ぶ人体発生学、解剖学と関連付けながら、疾病の発生過程を理解するとともにこれら疾患について診断、治療法を理解する。

また、関連するプロフェッショナルリズム、倫理、医療行動科学、医療安全、医療法（制度）、EBM について学ぶ。（1-1～1-2、2-3～2-7、3-1～3-7、4-1～4-4、6-1～6-2）

概要

1. 医師の職責を十分に自覚することができる
2. 自分の役割を理解し、班員と友好的関係性を築き、協力して実習を進めることができる。
3. 班員との対話や口頭試問において、相手の話をよく聞き、問題点を把握することができる。
4. 班員との対話や口頭試問において、話す相手に内容をわかりやすく説明することができる。
5. 消化・呼吸器系各器官の形成過程を概説できる
6. 染色体異常による疾患の中で主なものを挙げ、概説できる。
7. 臓器不全を説明できる。
8. 癌の原因や遺伝子変化を説明できる。
9. 癌の診断と治療を概説できる。
10. 肺循環と体循環の違いを説明できる。
11. 胃食道逆流症と逆流性食道炎の病態生理、症候と診断を説明できる。
12. 肥厚性幽門狭窄症を概説できる。
13. 急性虫垂炎の症候、診断と治療を説明できる。
14. 大腸の主な先天性疾患を概説できる。
15. 腸重積症を概説できる。
16. 先天性胆道拡張症と膵・胆管合流異常症を概説できる。
17. ヘルニアの概念、病態と好発部位を説明できる。
18. 鼠径部ヘルニアの病院、病態、診断と治療を説明できる。
19. 体液の量と組成・浸透圧を小児と成人を区別して説明できる。
20. 神経芽腫を概説し、小児腹部固形腫瘍との鑑別点を説明できる。
21. 腫瘍の集学的治療を概説できる。
22. 胎児の循環・呼吸の生理学的特徴と出生時の変化を説明できる。
23. 主な先天性疾患を列挙できる。

24. 新生児の生理的特徴を説明できる。
25. 新生児黄疸の鑑別と治療を説明できる。
26. 新生児の呼吸障害の病因を列挙できる。
27. 低出生体重児固有の疾患を概説できる。
28. 乳幼児の生理機能の発達を説明できる。
29. 小児の診断法と治療法における特徴を概説できる。
30. 本領域が関連するプロフェッショナリズム、医の倫理、医療安全、医療法（制度）、EBM について説明、実践できる。

4. 教科書・参考書

標準小児外科学（医学書院）

スタンダード小児外科手術（メジカルビュー）

スタンダード小児内視鏡外科手術（メジカルビュー）

5. 成績評価の方法

態度、口頭試問（実習中随時行われる質疑応答）、CC-EPOC 入力状況、ミニ CEX、レポート、出席で総合評価する。

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

基礎医学で学ぶ人体発生学、解剖学、生理学を復習しておくこと。

3 年時に講義した成長と発達を復習しておくこと。

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	6月30日 (月)	1-2 時限	全体討議	テーマ：小児外科症例カンファレンス1 新生児呼吸器外科疾患について症例カンファレンス形式で学習する。 提示された疾患に関わる臓器の正常発生、構造について概説できる。 提示された疾患の発生、病態、症状、診断、治療について概説できる。	水野 大	臨床研究棟 3階 外科 カンファレンスルーム
2	6月30日 (月)	3-4 時限	全体討議	テーマ：小児外科症例カンファレンス2 新生児消化器外科疾患について症例カンファレンス形式で学習する。 提示された疾患に関わる臓器の正常発生、構造について概説できる。 提示された疾患の発生、病態、症状、診断、治療について概説できる。	森井真也子	臨床研究棟 3階 外科 カンファレンスルーム
3	6月30日 (月)	5-6 時限	全体討議	テーマ：小児外科症例カンファレンス3 新生児消化器外科疾患について症例カンファレンス形式で学習する。 提示された疾患に関わる臓器の正常発生、構造について概説できる。 提示された疾患の発生、病態、症状、診断、治療について概説できる。	水野 大	臨床研究棟 3階 外科 カンファレンスルーム
4	6月30日 (月)	7-8 時限	全体討議	テーマ：小児外科症例カンファレンス4 新生児消化器外科疾患について症例カンファレンス形式で学習する。 提示された疾患に関わる臓器の正常発生、構造について概説できる。 提示された疾患の発生、病態、症状、診断、治療について概説できる。	渡部 亮	臨床研究棟 3階 外科 カンファレンスルーム
5	7月1日 (火)	1-2 時限	全体討議	テーマ：小児外科症例カンファレンス5 新生児腹壁異常疾患について症例カンファレンス形式で学習する。 提示された疾患に関わる臓器の正常発生、構造について概説できる。 提示された疾患の発生、病態、症状、診断、治療について概説できる。	水野 大	臨床研究棟 3階 外科 カンファレンスルーム
6	7月1日 (火)	3-4 時限	全体討議	テーマ：小児外科症例カンファレンス6 小児悪性固形腫瘍疾患について症例カンファレンス形式で学習する。 提示された疾患に関わる臓器の正常発生について概説できる。 提示された疾患の発生、病態、症状、診断、治療について概説できる。	渡部 亮	臨床研究棟 3階 外科 カンファレンスルーム
7	7月1日 (火)	5-6 時限	全体討議	テーマ：小児外科症例カンファレンス7 小児胆道外科疾患について症例カンファレンス形式で学習する。 提示された疾患に関わる臓器の正常発生、構造について概説できる。 提示された疾患の発生、病態、症状、診断、治療について概説できる。	森井真也子	臨床研究棟 3階 外科 カンファレンスルーム